

もんじょ紹介 No.27

2022「須坂に残る戦時資料」展

一 国策宣伝ポスター類と『寫眞週報』一



須坂市文書館

2022「須坂に残る戦時資料」展 －国策宣伝ポスター類と『寫眞週報』－

2022年は、アジア太平洋戦争敗戦から77年を迎えます。戦前・戦中の生活を知る人が少なくなり、体験をお聞きすることもできなくなりつつあります。

須坂市には満州事変・日中戦争・アジア太平洋戦争に関わる資料が数多く残ります。今回は牧幸一郎家文書の「国威発揚と戦意高揚」のための国策宣伝ポスター及び神林公明家旧蔵の『寫眞週報』の中から、興味を引く資料を選んで紹介します。

●国策宣伝ポスター類

「展覧会・博覧会」、「軍事記念日・国家総動員」、「翼賛選挙」、「戦時国債・貯蓄運動」、「銃後の活動」の5項目に分けて20点を紹介しています。

<展覧会・博覧会>



名古屋汎太平洋平和博覧会 美術展
(原画:杉本健吉)



象山神社鎮座祭
佐久間象山遺墨遺品展覧会
真田伯爵家宝物展覧会

<軍事記念日・国家総動員>



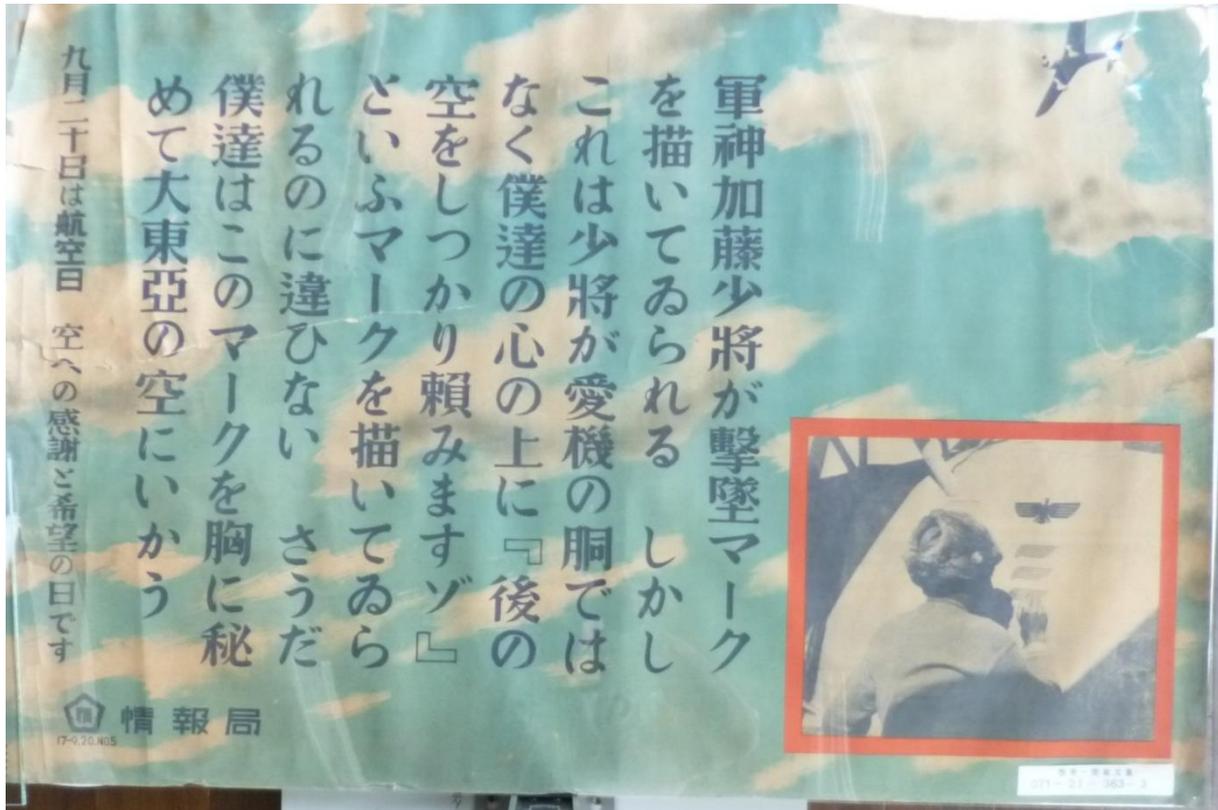
第三十六回陸軍記念日 三月十日(日露戦争、明治38年3月10日の奉天入城を記念日とする)



聖戦四年 七月七日(原画:藤田 嗣治)
(昭和12年7月7日、盧溝橋事件勃発=日中戦争)



九月二十日は航空日 「空だ男のゆくところ」(原画:藤田嗣治)
(昭和16年4月5日に航空日を9月20日と決定)



九月二十日は航空日 「空への感謝と希望の日です」

(軍神加藤建夫少将:シンガポール・ビルマ侵攻中に昭和 17 年 5 月 22 日戦死、映画「加藤隼戦闘隊」昭和 19 年 3 月 9 日上映開始)



海の記念日 七月二十日(明治 9 年 7 月 20 日、明治天皇が東北・北海道巡幸の際に明治丸での横浜帰着を記念)



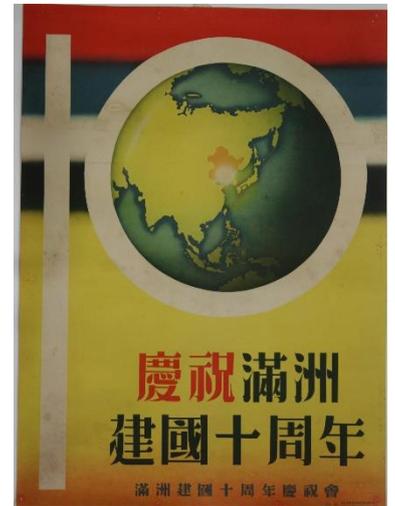
国民精神総動員

(原画:竹内栖鳳「雄飛報国之秋」)

横山大観の 2 作品と竹内栖鳳の作品は、3 枚一組の絵葉書として販売もされた。

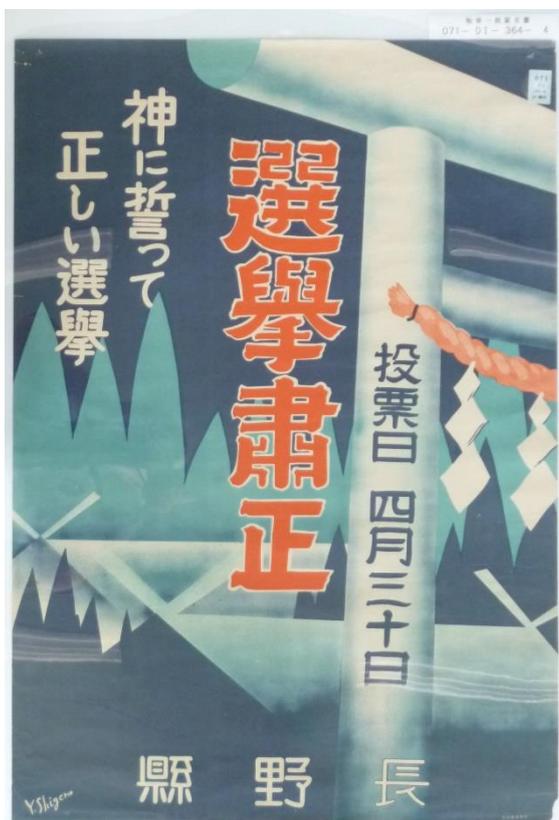


国民精神総動員(原画:横山大観「天壤無窮」)



慶祝滿州建國十周年
(昭和7年3月1日 滿洲国建国、關東軍による傀儡国家)

<翼賛選挙>



選挙肅正 投票日 四月三十日
「神に誓って正しい選挙」

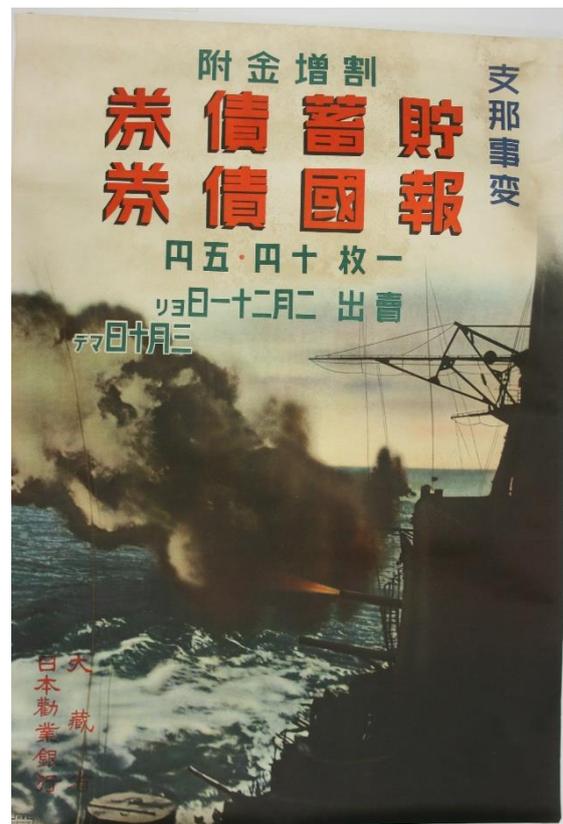


国勢調査 昭和十五年十月一日

<戦時国債・貯蓄運動>



奉祝紀元二千六百年 支那事変国債
「国債の力で築け新東亜」



支那事変 割増金附 貯蓄債券・報国債券



奉祝紀元二千六百年 支那事変貯蓄債券



支那事変国債 此の一弾 此の一枚!

<銃後の活動>



護れ興亜の兵の家
(原画:川端龍子)



湧き立つ感謝 燃え立つ援護
(本庄繁:陸軍大将、満州事変現地最高責任者、軍事保護院総裁)



赤十字デー 尽す看護も興亜の使命



銃後の護り 火の用心

●『寫眞週報』の表紙から
 「女性と子ども」、「銃後奉公と戦時国債・貯蓄運動」、「軍備増強と戦闘部隊」の3項目に分けて40点を紹介しています。
 <女性と子ども>



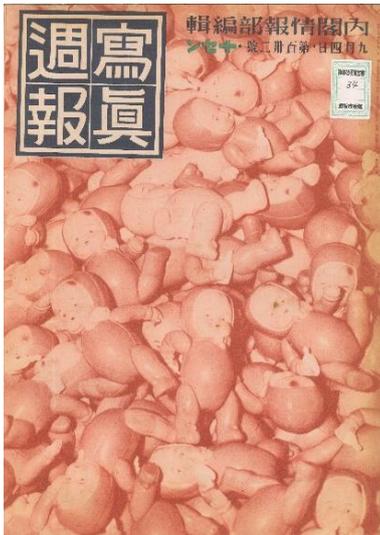
紺飛白の着物にモンベ姿で働く乙女



房総の野山に働く乙女



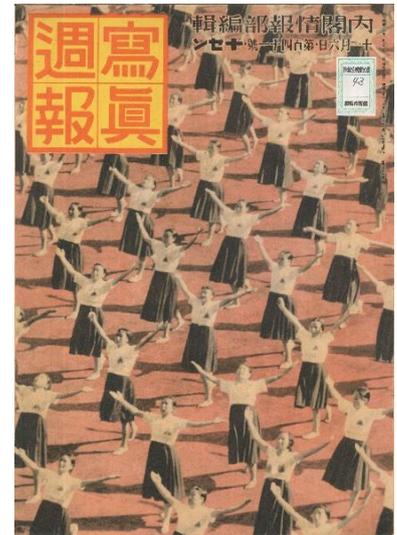
浅間山麓の丘陵で鍬を積む手を休める乙女



青い目をしたセルロイドのお人形、海を越して南洋へ



ハノイの花売り娘、小湖公園の湖畔の朝



興亜厚生大会の女子従業員集団体操



近衛・ムツリーニ・ヒトラーの枢軸羽子板と枢軸令嬢



「日満華締盟成立一周年」日満華三国学生親善の集い



国民政府還都二周年、中華映画の女優の重慶向け放送



支那の子供たちもお正月には
凧を揚げるのが大好き



昭南の空は明るい、大東亜の
未来のように明るい子供たち

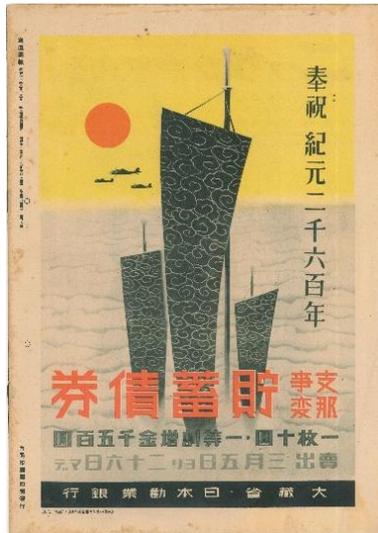


精強の荒鷲は女手で造られ
る、片倉工業〇〇航機製作所

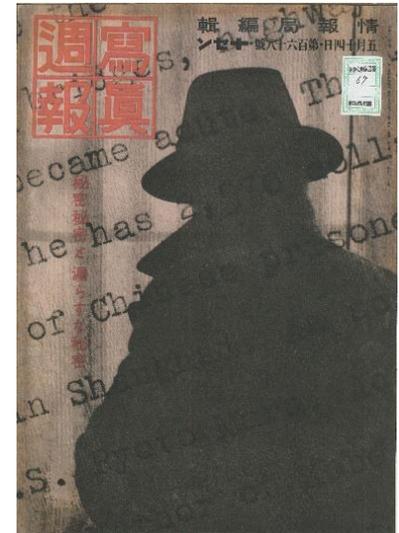
＜銃後奉公と軍事国債・貯蓄運動＞



毎朝決まって訪れるどっさりの
慰問袋



＜裏表紙＞奉祝紀元二千六
百年 支那事変貯蓄債券



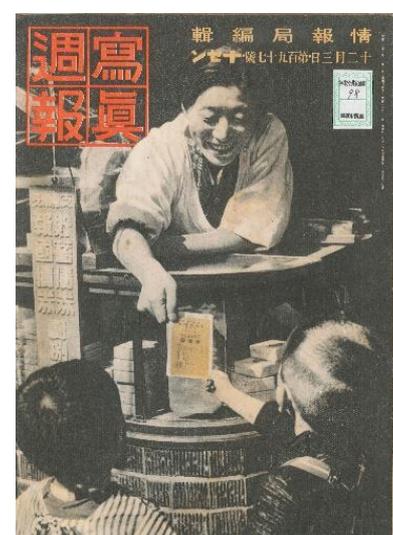
「秘密秘密と漏らすな秘密」
諜報に暗躍するスパイの行動



「行けよ鑛山男の職場」
坑道の戦士、日立鉾山



「一億が債券買って總進軍」
債券購入勧奨のための懸賞写真



全国民が貯蓄へ、煙草屋さん
で豆債券を買う



東京陸軍被服本廠における陸軍女子挺身隊の活躍



大東亜戦争国債「勝つ為だ一枚より二枚」



「勝たう 貯めよう」第一回技能競錬中央大会から



国民すべてが戦士として身体を鍛えよう



銃剣術の防具を身に付けて、大日本婦人会員の一入営



少年産業兵士はお休み日、工場脇の空き地利用の農園へ

<軍備増強と戦闘部隊>



海の民なら男なら、大湊要港部、海の精鋭の猛特訓



「最近の米國海軍」新鋭駆逐艦メレディス号



「建國九年の満洲國」若き満洲国、協和会少年団



「第三十六回海軍記念日」猛特訓、発火信号を点滅させながら基地に向う



ドイツ軍長距離用重爆撃機は大西洋の彼方まで



「新年號」帝国海軍が緒戦において挙げた千古不滅の大戦果



今、皇軍は堂々ラングーンに入城する（逆装丁）



「第三十七回海軍記念日」主力艦隊は全速力で敵艦隊を急迫する



コレヒドール要塞島を攻め取る、大砲とトーチカ



「九月二十日は航空日」わが戦闘機隊は一機また一機南の空に飛び立つ



「われらも共に撃滅戦へ 海軍記念日」敵艦隊撃滅に満ちる主力艦隊、太平洋上にて



「ビルマ國の誕生」南太平洋は決戦の修羅場、レンドバ、ムンダ、ニューギニア



「職場は戦場だ」
陸鷲は海鷲とともに西南太平洋に敵撃滅に向う



「今ぞ學徒蹶起の秋」
出陣の日まであとわずか、早稲田大学学生の軍事教練



敵として北の護りにつく関東軍の精鋭



「陸軍記念日」
少年飛行兵はにっこり笑う、南太平洋〇〇基地

もんじょ紹介 No.27

=====
発行 2023(令和5)年 7月
須坂市文書館
須坂市大字須坂 812 番地 2
(旧上高井郡役所内)
TEL 026-285-9041
FAX 026-285-9175
=====